

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 4 年 9 月 1 日 至 令和 4 年 9 月 30 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人樺山医院
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
 ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 埼玉県桶川市下日出谷西一丁目 32 番地 15
- (3) 設立認可年月日 平成 11 年 3 月 25 日
- (4) 設立登記年月日 平成 11 年 4 月 8 日

2 事業の概要

(1) 本来業務

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	かばやま眼科医院	埼玉県桶川市下日出谷西一丁目 32 番地 15	無床

- (2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項
なし

様式 3 - 2

法人名 医療法人 樺山医院
所在地 埼玉県桶川市下日出谷西一丁目32番地15

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 / 表
(令和 4 年 9 月 30 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	15,533	I 流 動 負 債	22,619
II 固 定 資 産	16,111	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	11,940	負 債 合 計	22,619
2 無 形 固 定 資 産	236	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	3,935	科 目	金 額
		I 出 資 金	10,000
		II 積 立 金	
		III 利 益 剰 余 金	-975
		純 資 産 合 計	9,025
資 産 合 計	31,645	負債・純資産合計	31,645

様式 4 - 2

法人名 医療法人 樺山医院

※医療法人整理番号

所在地 埼玉県桶川市下日出谷西一丁目32番地15

損 益 計 算 書
(自 令和 4 年 9 月 1 日 至 令和 4 年 9 月 30 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	2
2 事業費用	614
事業損失	612
II 事業外収益	0
III 事業外費用	0
経常損失	612
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純損失	612
法人税等	5
当期純損失	617

様式 2

法人名 医療法人 樺山医院

※医療法人整理番号

所在地 埼玉県桶川市下日出谷西一丁目32番地15

財 産 目 録
(令和 4 年 9 月 30 日現在)

1. 資 産 額 31,645 千円 /
2. 負 債 額 22,619 千円 /
3. 純 資 産 額 9,025 千円 /

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	15,533
B 固 定 資 産	16,111
C 資 産 合 計 (A + B)	31,645 /
D 負 債 合 計	22,619 /
E 純 資 産 (C - D)	9,025 /

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 権山医院
所在地 埼玉県桶川市下日出谷西一丁目32番地15

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 樺山医院

理事長 樺山 力 殿

私は、医療法人樺山医院の令和4年会計年度（令和4年9月1日から令和4年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和4年11月26日

医療法人 樺山医院

監事 芳賀 智典 ㊞